

- 例会場／ホテル函館ロイヤルシーサイド TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／安田雄二
- 副会長／五十嵐稔
- 会長エレクト／吉村昭夫
- 幹事／平井喜一
- 副幹事／松井明子
- 友好クラブ／
- 長崎東ロータリークラブ



2022~2023

今までに感謝、そして未来へ

2022~2023年度 会長 安田 雄二

第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ



IMAGINE
ROTARY

会報

第3097回 11月15日(火)

ジェニファー・ジョーンズ
国際ロータリー2022-23年度会長

本日のプログラム

「道南の道路について」

北海道開発局函館開発建設部
道路計画課長 武田 祐輔 氏

次週のプログラム 11月22日(火)

「祝日週休会」

第3096回例会 2022年11月8日(火) 天候 晴

月間テーマ ロータリー財団月間

■ロータリーソング 奉仕の理想

■司会 安田 雄二 会長

■ゲスト

北海道開発局函館開発建設部
道路計画課長 武田 祐輔 氏

■今月の誕生日

15日 原会員、17日 國谷会員

■今月の結婚日

3日 新保会員、22日 中村会員

■ビジター

2510地区パストガバナー

大日向 豊吉 氏 (函館五稜郭RC)

昨年度は大変お世話になり、ありがとうございました。
今度は地区で財団の方をやっています。

函館RC 原 一彰 氏

■会長報告

1、国際ロータリーロータリー財団より2021-2022年度「Every Rotarian, Every Year」クラブ並びに「100%ロータリー財団寄付クラブ」のバナーが届きました。

「Every Rotarian, Every Year」クラブ:この表彰を受けるクラブは世界でわずか3,900クラブです(1ロータリー年度の会員一人あたりの年次基金への平均寄付額が100ドル以上であり、正会員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ)。

100%ロータリー財団寄付クラブ:この表彰を受けるクラブは世界でわずか4,500クラブです(1ロータリー年度の会員一人あたりの年次基金への平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が次のいずれか[またはすべて]に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ:年次基金、ポリオプラス基金、ロータリー財団が承認した補助金、恒久基金)。

■幹事報告

1、11月のロータリーレートは1ドル148円になりました。

2、他クラブ例会変更:11月18日(金)函館五稜郭RC移動例会に変更です。

3、例会終了後、理事会を開催いたします。

4、次週例会終了後、指名委員会を開催致します。

「北海道の道路について」

北海道開発局函館開発建設部
道路計画課長 武田 祐輔 氏



今日は道路のお話ということで、北海道の道路についてであったり、全体的なお話をさせていただきたいと思います。

多様な空間を構成する道路 国土交通省

道路法上の位置付け 国土交通省

道路法 第一條 この法律は、交通の発達に寄与し、公共の福祉を増進することを目的とする。

第二條 この法律において「道路」とは、一般交通の用に供する道で次条各号に掲げるものをいう。

第三條 道路の種類

- ①高速自動車国道
- ②一般国道
- ③都道府県道
- ④市町村道

(参考) 道路の種類: 里道、農道、林道、公園道・園路、港湾法の道路、私道、道路運送法の道路

高規格道路の整備 国土交通省

○北海道は、国土の約2割を占める広大な地域に都市が散在する、広域分散型社会を形成。
○人流・物流ともに自動車交通に依存している北海道では、主要産業である農水産業や観光産業においても、全国への農水産品出荷や、周辺観光の際に長距離を移動しなければならない。
○より迅速に、安全、快適に移動ができるように、早期の高速交通ネットワークの形成に向けて、重点的に整備を推進。

北海道の広域道路ネットワーク(令和3年度末時点)

高規格道路(高速自動車国道・一般国道の自動車専用道路)と地域高規格道路の状況

交通安全対策の推進

○事故データ、地域の声やビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区域を抽出して重点的な対策を実施する「事故ゼロプラン」を推進するとともに、高規格道路の暫定区間区間にについては、正面衝突事故対策としてイヤロップの設置を計画的に推進します。

○また、通学路や福祉学童の移動経路において、子供の安全な通行を確保するための取組を関係機関と連携して推進します。事業費ゼロプラン「交通安全の危険性が高い区域である」(事業費ゼロプラン)の交通安全対策の推進

無電柱化の推進

○道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、低コスト技術を積極的に導入しつつ、無電柱化推進計画に基づき、各道路管理者・関係事業者の連携の下、無電柱化を推進します。

●無電柱化のメリット
●無電柱化推進に向けた関係機関の連携
●無電柱化の低コスト手法(後継管理費)
●無電柱化の低コスト手法(新工法の活用)【レシニアード】

道路の維持・除雪

○国道路開発建設部管内では国道延長73.1km、計17市町を結ぶ圏周の人口・物流を支える重要な社会基盤において、安全で円滑な交通を維持することを目的とし、道路の維持管理を実施しております。

○安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。

○また、大雪・暴風時ににおける立ち往生防止や早期解消のため、除雪体制の構築はもとより、SNS等を活用した道路利用者の適切な情報提供の取組を推進します。

■道路維持管理の作業状況
■道路除雪・除雪機具の稼働状況

道路の修繕(老朽化対策)

○道路施設が有する機能を長期的にわたって適切に確保するため、点検及び計画的、効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

●メンテナンスサイクル
●道路施設に関する検討委員会
●地方公共団体に対する支援
●都市計画設計書の策定



「道の駅」の日常生活や地域経済の拠点化

○地方部の「生産空間」を支える都市機能・生活機能の維持・確保を図るため、日常的な生活サービス機能を「道の駅」に集約するなど地域の拠点づくりを支援していきます。

○「道の駅」の交通結節点化や防災拠点化など、地域の拠点化に向けた多様な取組を推進していきます。

【交通結節点の強化】
【防災機能の強化】
【防災拠点化の推進】
【子育て環境の創出】

発表！道の駅ランキング2022

シーニックバイウェイ北海道

シーニックバイウェイとは、景観・シーンの形容詞シーニックと、わき道・より道意味するバイウェイを組み合わせた言葉で、地域に誇らすが主体となり、道路をきっかけとして企業や行政と連携して「美しい景観づくり」「魅力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を行う取組。

函館開発建設部では「函館・大沼・噴火湾ルート」「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」の活動団体と協働した取組を推進し、沿道の清掃活動、植栽活動による広域的な花ロードづくりなど様々な活動を行っている。

函館・大沼・噴火湾ルート
どうなん・追分シーニックバイウェイルート

ニコニコボックス

安田会長、平井幹事、佐藤美子会員 函館開発建設部 道路計画課長 武田祐輔様、本日の卓話よろしくお願いたします。

宮崎あけみ会員、近藤会員、吉川会員、佐藤雄喜会員、松井会員、森元会員、鎌田会員、三輪会員、野呂会員、番場会員、外崎会員、吉田会員、宮崎徳三郎会員、五十嵐正会員、時田会員 月初めです。

新保会員 結婚月です。お花ありがとうございました。

黒島会員 親睦活動委員会の皆さま、いつも大変お世話になっております。

照井会員 とあるゴルフコンペで目立ってしまいました。

松山会員 新保親睦活動委員長、寒くなりますけど頑張ってください。

原会員 誕生月です。78になりました。

五十嵐稔会員 1年分です。ちょっとふざけてすいません！

國谷会員 誕生月です。

出席報告

・11月8日(火) 会員36名中 出席26名(欠席10名)

本日の昼食メニュー

中華弁当

市内他クラブ プログラム

11月16日(水) 函館北RC 夜間例会
11月17日(木) 函館RC 卓話
11月18日(金) 函館五稜郭RC 移動例会
11月21日(月) 函館亀田RC 卓話

◆テレフォンサービス 26-3170◆

(有)不動産企画ウィル
佐藤 真一 会員
松陰町18-36 電話 35-6235

(有)さとう印刷
佐藤 美子 会員
湯浜町5-11 電話 52-1601